

湿地性カラー「Brilliant・Bell」

～ブーケやアレンジメントに使いやすいカラーを育成～

湿地性カラーは、主に冠婚葬祭に用いられる切り花で、千葉県では、湧き水を利用して作られています。千葉県は花が比較的小ぶりで花の咲く時期が早い「Brilliant・Bell」（ブリリアント・ベル）を育成し、令和4年3月に品種登録されました。この名前には、白いベルのような花からのイメージで、未来を輝かせる新しい門出に、お祝いの鐘の音が響きますように、という祈りが込められています。

1 品種の特徴

- (1) 「Brilliant・Bell」は従来の栽培品種「アクアホワイト」や「ウェディングマーチ」に比べ、小ぶりの花を咲かせます。花茎も細いため、ブーケやアレンジメントに使いやすいです。このことから、冠婚葬祭用だけでなく、家庭での需要も期待されます。



左から「Brilliant・bell」、「アクアホワイト」、「ウェディングマーチ」

- (2) 疫病に強く、疫病が発生したことのある畑でも作ることができ、生育も旺盛です。また、現在の主力品種「ウェディングマーチ」よりも早くから収穫できます。

2 普及の状況

湿地性カラー産地の君津市における令和4年度のカラー出荷本数約 150 万本のうち、本品種は約 10 万本でした。本品種のデビュー以来、増加傾向にあります。

3 問い合わせ先 千葉県農林総合研究センター

暖地園芸研究所 野菜・花き研究室 0470-22-2603 (代)

4 掲載年月 令和5年 11 月